

# 概要版

# 南アルプス観光振興ビジョン

計画期間  
R2～R4

## 目指すべき姿

世界中の人々が何度も訪れたいと思えるグレードの高い南アルプス観光の確立

### 施策の方向性

南アルプスユネスコエコパークを核として、地域が有する自然、歴史、文化、産業など本来の価値を再認識し、磨き上げるとともに連携させ、観光のグレードアップを図る。

関係機関の連携・協力



課題整理

### 基本方針・展開方策

- 1 自然環境の保全及び適正利用の推進
- 2 魅力ある受入環境整備の推進
- 3 安全・安心な観光地づくりの推進
- 4 観光資源の発掘・磨き上げの推進
- 5 インバウンド観光の推進
- 6 プロモーション活動の推進

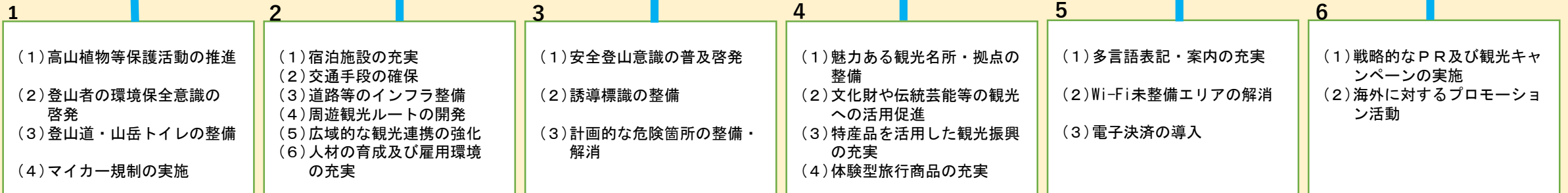
協力体制の構築  
具体的施策の展開



他地域・他産業への波及、相乗効果

### 将来の姿

- 高付加価値観光の確立
- 南アルプスブランドの確立
- 観光に効果的なインフラ・交通網
- 賑わいのある南アルプス地域
- 活力ある県内経済の確立



南アルプスユネスコエコパーク各地域の基本的な方向

### 核心地域

国立公園の特別保護区がその多くを占めるため、自然保護を基本とした観光の推進

### 緩衝地域

エコツーリズム、森林セラピー、教育・研究など、自然を利用した持続可能な観光の推進

### 移行地域

観光資源を連携させるとともに、核心地域、緩衝地域とも連携した周遊観光の推進

3地域共通：インフラ整備、ホスピタリティーの向上、連携した観光商品の開発等

○推進体制  
地元住民、観光事業者、関係団体、教育機関などが、それぞれの役割を果たしながら相互に連携した地域総参加の推進

○数値目標  
この取り組みの実績は、上部計画である「やまなし観光推進計画」の数値目標に含むものとする。